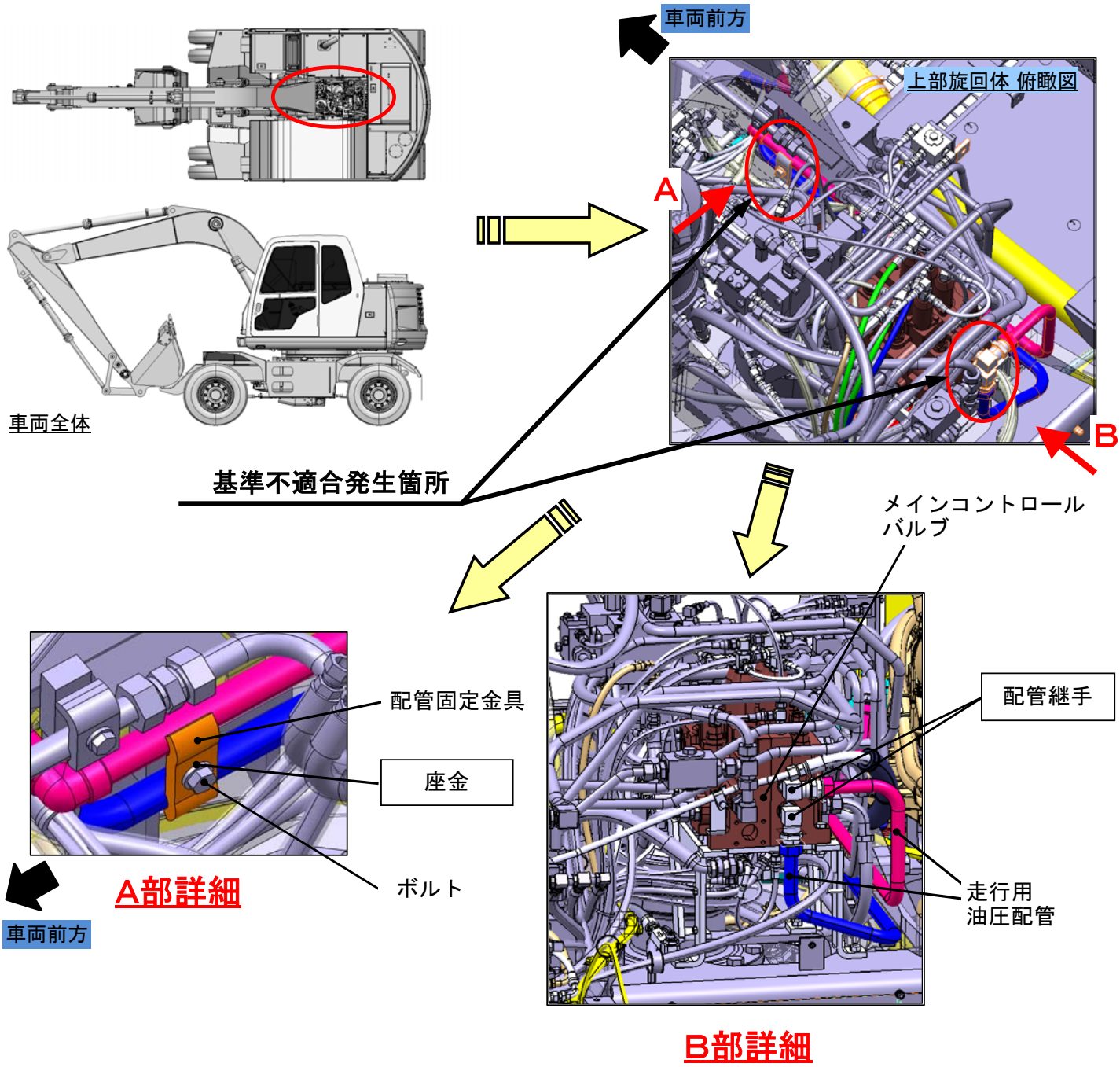
【改善箇所説明図 ①】



不具合の内容

走行用油圧配管において、配管固定金具のボルトの締付トルクが不足しているもの、および配管継手の強度が不足しているものがあるため、車体の振動等により当該ボルトが緩み、配管継手に亀裂が発生する場合がある。そのため、そのままの状態で使用を続けると、作動油が漏れ、最悪の場合、走行ができなくなるおそれがある。

改善の内容

全車両、配管固定金具の座金を対策品に交換し、ボルトを適正トルクで締付ける。また配管継手を点検し、強度が不足しているものは対策品に交換する。

注) □ 内は交換部品を示す。

識別：配管固定金具、及び配管継手表面に白ペンキを塗布し、識別する。